

2024

はじまりの美術館
開館10周年企画

春会期

4.27 sat

7.15 mon

夏会期

8.3 sat

10.20 sun



はじまりの美術館

100

青木尊・佐藤香・関口光太郎

田湯加那子・三井啓吾

東京藝術大学2024年度新入生960名meets HIBINO

浅井裕介+はじまりの美術館

今井さつき・笹山勝実・関川航平

高橋家・戸嶋諄・中崎透

会場：はじまりの美術館 〒969-3122 福島県耶麻郡猪苗代町新町4873

開館時間：10時-18時 休館日：火曜日

観覧料：一般500円、65歳以上250円、高校生以下無料

障がい者手帳をお持ちの方および付添いの方(1名まで) 無料

主催：社会福祉法人安積愛育園 はじまりの美術館 協賛：福島民友新聞社

協力：unico、NPO法人アートリンクうちのあかり、木村徳蔵古材額縁商店、

社会福祉法人やまなみ会やまなみ工房、白老文化観光推進実行委員会、

東京藝術大学、認定NPO法人クリエイティブサポートレッツ

後援：福島県、福島県教育委員会、猪苗代町、猪苗代町教育委員会、あさかホスピタルグループ

春会期

青木尊・佐藤香・関口光太郎
田湯加那子・三井啓吾
東京藝術大学2024年度
新入生960名meets HIBINO



青木尊《ウラちゃん》1997~2004年頃



田湯加那子《無題》2014年



佐藤香《北で生きてきた》2023年 撮影:岡はるか



関口光太郎《手品師》2023年



東京藝術大学2024年度新入生960名meets HIBINO
《Holes that reveal the future》2024年



三井啓吾《とり》1994年

夏会期

浅井裕介+はじまりの美術館
今井さつき・笹山勝実・関川航平
高橋家・戸嶋諄・中崎透



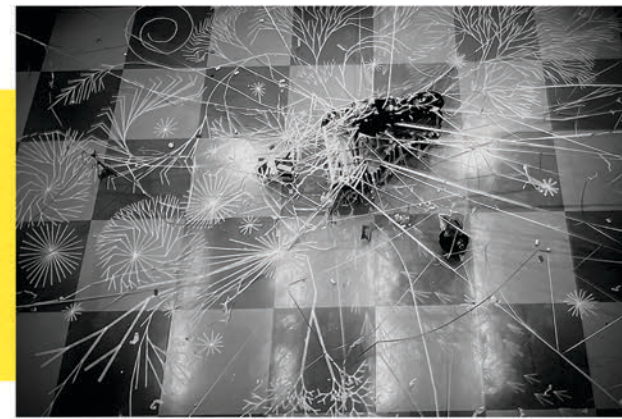
中崎透《新しい座椅子で過ごす日々に向けるいくつかの覚書》
2022年 撮影:加藤健 ※参考作品



今井さつき《はじまりの写真館》2024年 ※参考作品



高橋家「高橋舞個展 はってる感じ@高橋家」展示風景
2018年



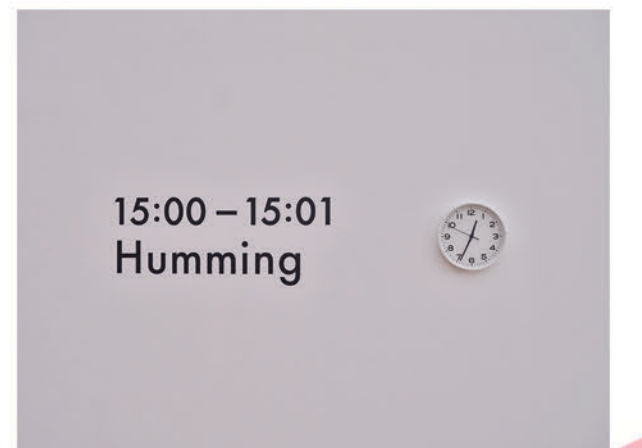
浅井裕介《ピアノとテープのあわり》2024年 ※参考作品



戸嶋諄《おてがみ》2018~2023年



笹山勝実《ひらめき》2019年



関川航平《一分間の事象/鼻歌を歌う》2020年
Courtesy of Tai Kwun Contemporary ※参考作品

2024.4.27 sat → 7.15 mon

2024.8.3 sat → 10.20 sun

「き・てん・き・てん」展

春会期 2024.4.27 sat → 7.15 mon

夏会期 2024.8.3 sat → 10.20 sun

会場：はじまりの美術館 〒969-3122 福島県耶麻郡猪苗代町新町4873

開館時間：10時～18時 休館日：火曜日

観覧料：一般500円、65歳以上250円、高校生以下無料

障がい者手帳をお持ちの方および付添いの方(1名まで)無料

はじまりの美術館は2024年6月で開館10周年を迎えます。これまで作家のみなさんをはじめ、たくさんの方々にご協力いただきながら、福祉のこと、障がいのこと、アートのこと、そして私たち自身のことなど、企画展を通してさまざまなテーマをご来場いただいたみなさんと考えてきました。今回の展覧会では「はじまり」や「きてん」「てんき」をキーワードに、春と夏の企画展を実施します。

春のテーマは「起点/origin」です。はじまりの美術館のこの10年を振り返りながら、それぞれの作品やエピソードから起点や起源などを感じられる作家や作品をご紹介します。

夏のテーマは「転機/start」です。転機には、次の状態に転じるきっかけや変わり目といった意味がありますが、ふたたび物事がはじまるといった意味にも捉えることができます。これまでの10年だけでなく、この地域のこれまでの歴史を踏まえながら、この先の10年、20年を考えていくときに転機となるような作家や作品をご紹介します。

本展の「てん」には「点」、「転」、「展」、「10」など、「き」には「期」、「起」、「機」、「軌」など、これまでとこれからを表すさまざまな意味を込めています。本展がみなさまにとって「起点」や「転機」を考える一つのきっかけになればと願います。

はじまりの美術館
開館10周年企画

はじまりの美術館

お問い合わせ：はじまりの美術館

〒969-3122 福島県耶麻郡猪苗代町新町4873

[TEL] 0242-62-3454 [FAX] 0242-23-8185

[E-mail] otoiawase@hajimari-ac.com

[WEB] https://hajimari-ac.com/

電車の方 猪苗代駅より徒歩25分、タクシーで5分

車の方 猪苗代磐梯高原ICより車で一般道12分。

バスの方 JR猪苗代駅バス乗り場より、裏磐梯方面行きまたは中ノ沢方面行きの会津バスに乗り→「バスセンター」下車(徒歩3分)。

★ 駐車場は美術館西側に15台。手打ちそば「しおや蔵」共用



関連イベント

◎ギャラリートーク

日時：4月27日(土)、5月18日(土)、6月15日(土)、7月6日(土)、
8月3日(土)、9月14日(土)、10月19日(土)
いずれも13:00～13:45

◎参加費無料/要観覧料 ◎事前申し込み不要

はじまりの美術館スタッフと一緒に、「き・てん・き・てん」展を巡ります。展覧会が生まれる背景や、作者や作品のことについてご紹介します。

◎寄り合い

日時：4月27日(土)、5月18日(土)、6月15日(土)、7月6日(土)、
8月3日(土)、9月14日(土)、10月19日(土)
いずれも15:00～16:00

◎参加費無料/要観覧料 ◎事前申し込み不要

はじまりの美術館で開館前から実施してきた「寄り合い」。はじめての方も久しぶりの方も集まってお話しませんか。誰かと出会ったり、なにか一緒に作業したり、ここからプロジェクトが生まれるかもしれません。

◎青木尊 公開制作

「いらっしゃいませ！ 僕の描いた絵を見てください。もしよかったら、もらってもいいですよ」

日時：4月27日(土) 14:00～14:30 ゲスト：青木尊

◎参加費無料/要観覧料 ◎事前申し込み不要

本展出展作家の青木尊さんによる公開制作を行います。イベントタイトルの通り、完成後は参加者へのプレゼントもあるかもしれません。

◎AIZU COFFEE TIME! 2024

日時：5月26日(日) 10:00～15:00

福島県内外からコーヒー店やロースター、飲食店が集まります。みなさんとコーヒーをゆっくり楽しむ時間を作ればと思います。

主催：AIZU COFFEE TIME! 実行委員会

◎はじまるしえ 一ありがとう開館10周年！一

日時：6月1日(土)、6月2日(日) 10:00～15:00

◎入場無料/企画展は要観覧料 ※雨天決行、荒天中止
はじまりの美術館は2024年6月1日に開館10周年を迎えます。これを記念して、はじまりの美術館西側駐車場でマルシェイベント「はじまるしえ」を開催します。コーヒーやお弁当、雑貨にワークショップなど、楽しい出店が集まります。

◎佐藤香 ワークショップ

「森の草でスワッグライトをつくろう」

日時：6月2日(日) 10:00～15:00(随時開催)

共同講師：長内百合子

(Rotten Row Coffee Roasters/元茅葺き屋根職人)

◎参加費2,000円 ※雨天決行、荒天中止

作家が所有する茅場で採れたススキで、茅葺き屋根の葺く技術を利用してライトの傘を編んでつくります。参加者の方には、花束のように好きな草花をアレンジして装飾し、ライトの傘を製作して頂きます。昼はスワッグの様にお部屋の飾りになり、夜は草花から漏れる光で幻想的な雰囲気を楽しめるライトです。

◎笹山勝実 ワークショップ

「勝実さんとのびのび描いてみよう」

日時：9月14日(土) 14:00～14:30 ゲスト：笹山勝実

◎参加費無料 ◎定員8名(予約優先)

本展出展作家で、力強くおらかな筆跡が魅力の笹山勝実さん。そんな勝実さんと一緒に、自由にのびのびと線を描いてみましょう。

◎高橋家とだんらんトーク

日時：9月29日(日) 14:30～16:00

ゲスト：高橋久美子、高橋舞、高橋梨佳

◎参加費無料 ◎要予約・定員8名

静岡県浜松市から高橋久美子さん・舞さん、宮城県仙台市から梨佳さんが、はじまりの美術館にやってきました。「高橋家」の展示を一緒にみて、高橋家の日常と、これまでの家族の転機の話などをもとに、会場のみなさんと、家族やきょうだいのことを気軽にお話ししましょう。

はじまりの美術館開館10周年企画 トークシリーズ

てんでバラバラ

～はじまりあれこれ、あちこちはじまり～

はじまりの美術館のこれまでを振り返りながら、多様なゲストと会場に集まったみなさんとともに、これからの行先を考えていくトークシリーズです。詳細ははじまりの美術館ホームページをご覧ください。

その他、会期中にさまざまなワークショップやイベントを開催予定です。